



講師

# 西田 互先生

【にしだわたる糖尿病内科院長／愛媛県】

## 医科歯科合同研究会

# 口腔感染症から 全身を守る 歯科医療

「糖尿病から震災後肺炎まで」

※日医生涯教育制度認定講座(申請中)  
※佐賀県医師会推薦糖尿病医療機関制度関連講座(申請中)



歯周病と糖尿病の関連性が着目されるようになった背景には、“炎症”というキーワードが存在します。歯周病は、口腔感染による慢性微小炎症がその本態ですし、糖尿病もまた脂肪細胞が脂質を貯め込み、局所的な慢性炎症を引き起こすことが、原因のひとつであると考えられています。歯周病と糖尿病で起きている慢性炎症は、炎症性ホルモンの分泌を通じて、インスリンが効きにくい状態をもたらし、結果として血糖値を上昇させます。

この「炎症を通じて歯周病と糖尿病がつながっている」という事実は、一般市民はもちろん、医科の間でもそれほど認知されていないように感じます。しかし、「口腔は全身の窓である」ことを意識して診察するようになると、実に多くのことが見えて参りました。今回の講演では、私自身が経験した症例を通して、口腔の衛生状態が命に関わるほどの事態を招いたり、歯周治療がインスリンにも勝る劇的な効果をもたらし得ることをご紹介致します。

歯科医院における慢性歯周炎の治療は、将来やって来るであろう糖尿病発症の運命から、目の前の患者さんを救うことにつながりますし、阪神淡路大震災や東日本大震災で注目されることになった震災後肺炎もまた、口腔感染症の制御により、発症を防ぐことができる好例と言えます。

口腔感染症が全身に与える影響、そして専門的口腔ケアの意義を医科や国民が理解した時、人々に“健口と健幸”が訪れることでしょう。

**参加費無料**

日時 **5月7日(土)** 15:00 ~17:00

会場 **アバンセ4F 第1研修室**  
佐賀市天神3丁目2-11 ☎0952-26-0011

\*参加対象／医師、歯科医師、スタッフ  
※定員になり次第締め切ります

★講師のプロフィール

- 広島県広島市出身
- 昭和 63 年愛媛大学医学部卒業
- 平成 5 年 愛媛大学大学院医学系研究科修了(医学博士)
- 平成 6 年 愛媛大学医学部・第二内科 助手
- 平成 9 年 大阪大学大学院医学系研究科・神経生化学 助手
- 平成 14 年愛媛大学医学部附属病院・臨床検査医学(糖尿病内科) 助手
- 平成 20 年愛媛大学大学院医学系研究科・分子遺伝制御内科学(糖尿病内科) 特任講師
- 平成 24 年にしだわたる糖尿病内科 開院、現在に至る

**主催 佐賀県保険医協会**

☎ (0952)29-1933 FAX 23-5218

HP E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■FAX参加申込書

**FAX (0952)23-5218**

口腔感染症から全身を守る  
歯科医療

～糖尿病から震災後肺炎まで～

参加人数

名

2016.5.7(土)

医療機関名

御氏名

御住所 〒

☎ ( ) -